

# 富山市高齢者総合福祉プランの策定に向けて (高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画) (平成30年度～平成32年度)



生きがいと、尊厳を持って  
自立した老後を過ごすことのできる  
地域社会の実現のため  
一緒に考えてください

**富山市**

**1 高齢者総合福祉プランとは**

**2 富山市の高齢者福祉施策**

**3 次期計画の策定に向けて**

**4 第7期介護保険事業計画の策定に当たって**



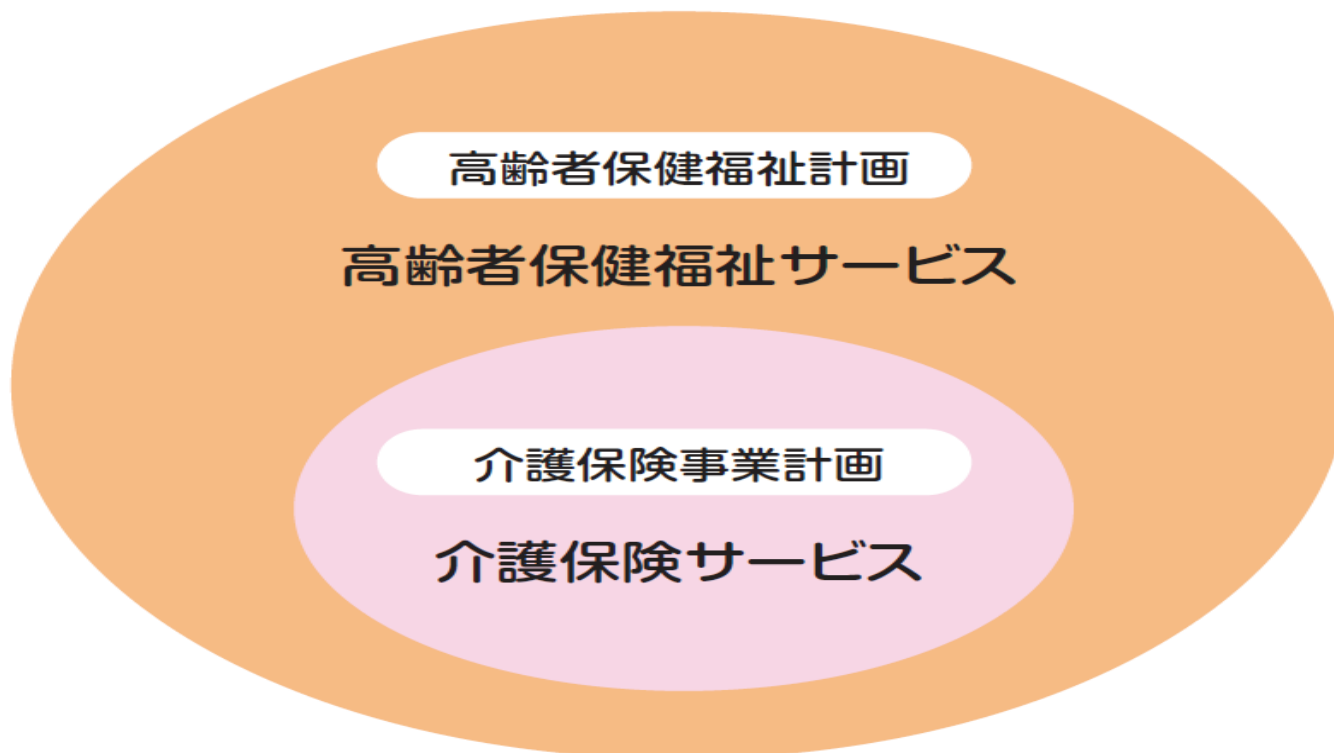
# 1 高齢者総合福祉プランとは

## ① 高齢者総合福祉プランの位置付け ～法的根拠～

老人福祉法及び介護保険法に基づき、高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画を一体のものとして「富山市高齢者総合福祉プラン」を策定しています

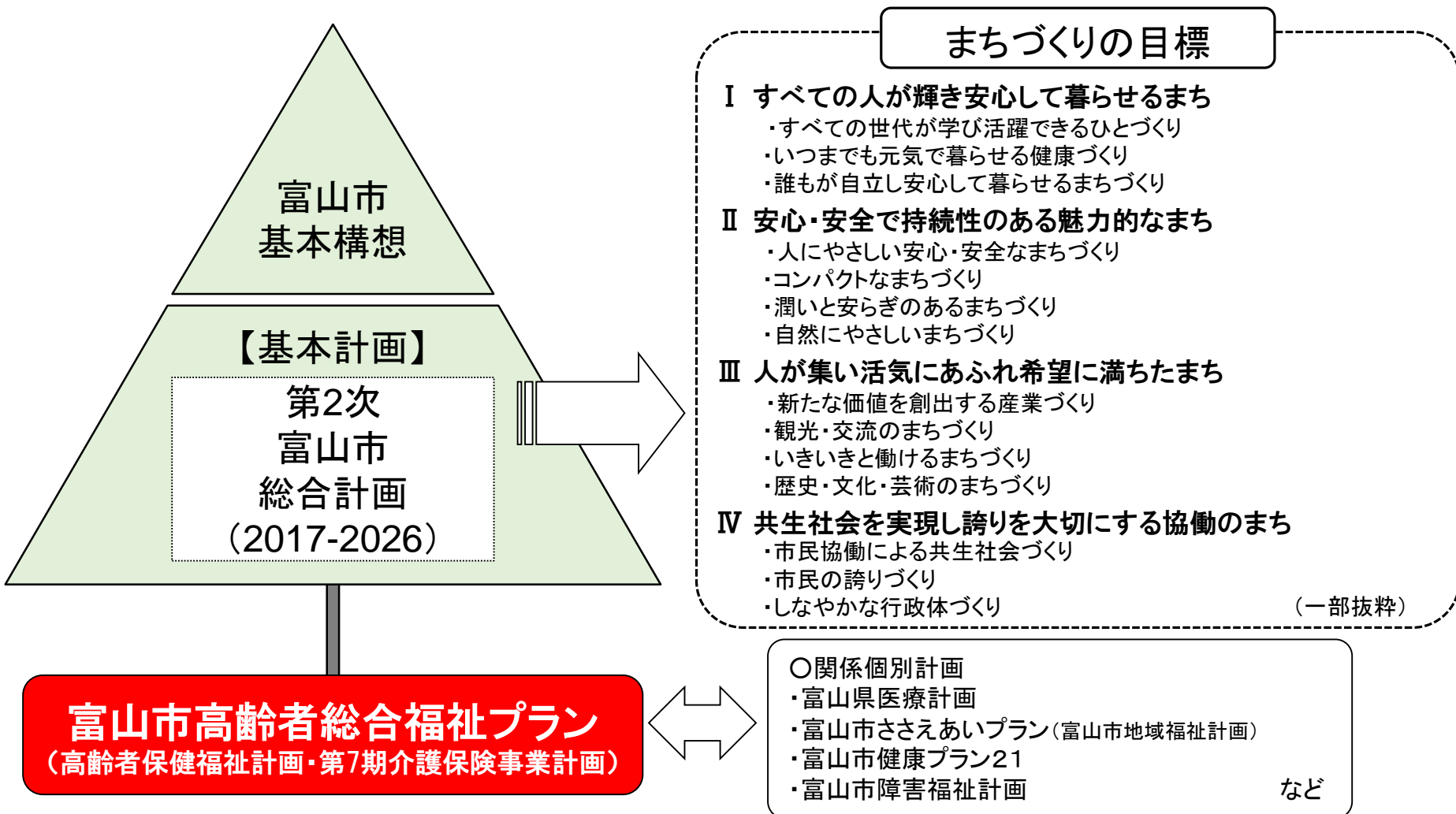
**高齢者保健福祉計画**：高齢者保健福祉に関する市の政策目標を定め、その実現に向かって取り組むべき施策を示す計画

**介護保険事業計画**：地域の実情に応じたサービス提供体制の確保と地域密着型サービスや地域支援事業を計画的に進めるための計画



## ② 高齢者総合福祉プランの位置付け ～計画体系～

本計画は、「第2次富山市総合計画」との整合を保ち、高齢者の保健福祉施策を具体化するため策定するものです



### ③ 現行プランにおける基本理念・施策等について

## 【基本理念】「みんなでつくる、ぬくもりのある福祉のまち」

施策の柱	基本方針	主な取組み
I. 健康づくりと介護予防の推進	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 生涯を通じた健康づくり</li><li>2. 疾病の重症化予防</li><li>3. 高齢者及び家族介護者の心の健康づくりの推進</li><li>4. 介護予防の推進</li><li>5. 健康づくりの基盤整備</li></ol>	<ol style="list-style-type: none"><li>①健康診査事業の充実</li><li>②糖尿病対策の充実</li><li>③メンタルヘルスサポーターの育成</li><li>④パワーリハビリテーションの推進</li><li>⑤健康づくりボランティアの育成及び支援</li></ol>
II. 生きがいづくりと社会参加の推進	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 元気な高齢者と地域づくりの推進</li><li>2. 福祉マインドの醸成</li><li>3. 世代間交流の推進</li></ol>	<ol style="list-style-type: none"><li>①老人クラブ活動の活性化・充実</li><li>②福祉教育の推進、敬老意識の啓発</li><li>③孫とお出かけ支援事業</li></ol>
III. 日常生活を支援する体制の充実	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 地域包括ケアの推進</li><li>2. 日常生活支援サービスの推進</li><li>3. 地域医療及び在宅医療・介護連携の推進</li><li>4. 認知症高齢者施策の推進</li><li>5. 高齢者等の権利擁護の推進</li></ol>	<ol style="list-style-type: none"><li>①地域ケア会議の開催</li><li>②福祉施策及び交通施策としての外出支援</li><li>③在宅医療と介護の連携強化</li><li>④認知症サポーターの養成</li><li>⑤成年後見制度の推進</li></ol>
IV. 住まいと生活環境の整備	<ol style="list-style-type: none"><li>1. コンパクトなまちづくりと住環境の整備</li><li>2. バリアフリーの推進と潤いのある生活空間の整備</li><li>3. 安心できる住まいの確保</li><li>4. 総合的な安全対策の強化</li></ol>	<ol style="list-style-type: none"><li>①賑わいのあるまちづくり</li><li>②快適な歩道の確保、緑化の推進</li><li>③住宅改造資金支援体制の充実、</li><li>④交通安全教育と意識啓発活動の充実</li></ol>
V. 介護保険事業の充実	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 介護保険制度の適正運営の推進</li><li>2. 介護サービスの基盤整備の充実</li></ol>	<ol style="list-style-type: none"><li>①介護支援専門員等への支援</li><li>②居宅サービス・介護予防サービスの充実</li></ol>

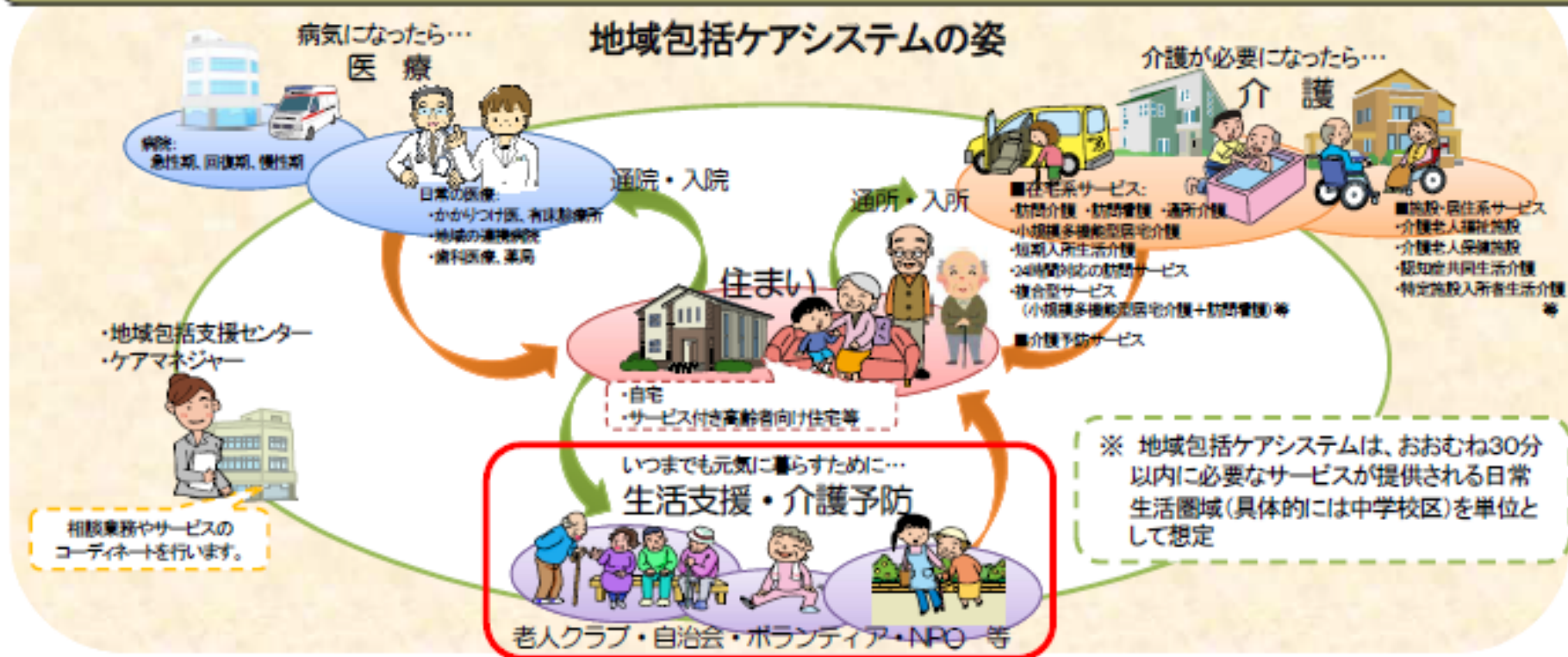


## 2 富山市の高齢者福祉施策



# ① 地域包括ケアシステムの構築について

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、高齢化の進展状況には大きな地域差。
- 地域包括ケアシステムは、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要。





## ② 富山市の高齢者福祉施策

### ■ 介護

#### 保険給付

◎居宅介護(介護予防)サービス  
訪問、通所、短期入所など

◎施設サービス

特別養護老人ホーム  
介護老人保健施設  
介護療養型医療施設

◎地域密着型サービス

定期巡回・随時対応型訪問介護看護  
小規模多機能型居宅介護  
グループホームなど

◎福祉用具、住宅改修

◎ケアプラン・介護予防ケアプランの作成

#### 介護サービスの基盤整備

施設サービス、地域密着型サービスの  
計画的な整備

#### 介護給付の適正化

ケアプランの点検、研修  
事業者への指導など

## ② 富山市の高齢者福祉施策

### ■介護予防

#### 壮年期からの健康づくり

生活習慣の改善  
(プラス1,000歩富山市民運動、  
8020運動の推進)

#### 心の健康づくり

うつ病に関する講座  
心のゲートキーパー

#### 生きがい対策づくり

老人クラブ活動の支援  
シニアライフ講座、高齢者農園  
高齢者いきがい工房

#### 健康寿命の延伸

パワーリハビリテーション事業  
角川介護予防センター  
介護予防ケアマネジメント  
介護予防教室  
楽楽いきいき運動  
介護予防推進リーダー  
(水のみ運動、簡単チェックリスト、声かけ)

#### 外出支援の促進(閉じこもり防止)

老人福祉センター・老人憩いの家  
介護予防ふれあいサークル  
いきいきクラブ  
シニアライフ講座、高齢者農園  
ふれあい入浴事業  
おでかけ定期券、おでかけタクシー券  
孫とおでかけ支援事業  
高齢者移送サービス  
生きがい対応型デイサービス事業

## ② 富山市の高齢者福祉施策

### ■生活支援

#### 在宅福祉(ひとり暮らし、ねたきり高齢者対策)

緊急通報装置設置事業  
福祉電話設置事業  
高齢者福祉推進員  
移送サービス事業  
外出支援タクシー  
自立支援サービス事業  
介護支援仕様自動車改造費補助事業  
地域ぐるみの除雪活動の推進 など

#### 認知症対策

見守りネットワーク  
認知症サポーター  
徘徊SOSネットワーク  
認知症初期集中支援チーム

#### 高齢者虐待

一次、二次相談  
虐待防止ネットワーク

おむつ支給事業  
寝具洗濯乾燥消毒事業  
「食」の自立支援事業  
除雪支援事業  
軽度生活援助事業  
お買い物バス事業(社会福祉協議会)

#### 介護する家族への支援

ミドルステイ  
介護手当  
徘徊高齢者探索サービス

#### 権利擁護

市民後見の推進  
成年後見制度利用支援事業

#### 就業促進

シルバー人材センター  
スーパーシニア活躍促進人材バンク

## ② 富山市の高齢者福祉施策

### ■ 住まい

#### 在宅の支援

ねたきり防止等住宅整備費  
居宅介護住宅改修

#### 公営住宅

生活援助員派遣事業  
高齢者向け住宅改善  
シルバーハウジング

#### サービス付高齢者向け住宅

…36施設 916戸

#### 養護老人ホーム

…2施設 200戸

#### 軽費老人ホーム

…1施設 100戸

#### ケアハウス

…8施設 521戸

#### 有料老人ホーム

…36施設 1,040戸

### ■ 医療との連携

#### 多職種協働による連携

医師会 歯科医師会  
薬剤師会 訪問看護ステーション  
などとの連携

#### 医療・介護ネットワーク

公的医療機関 居宅介護支援事業所  
中部厚生センター 地域包括支援センター  
富山市保健所

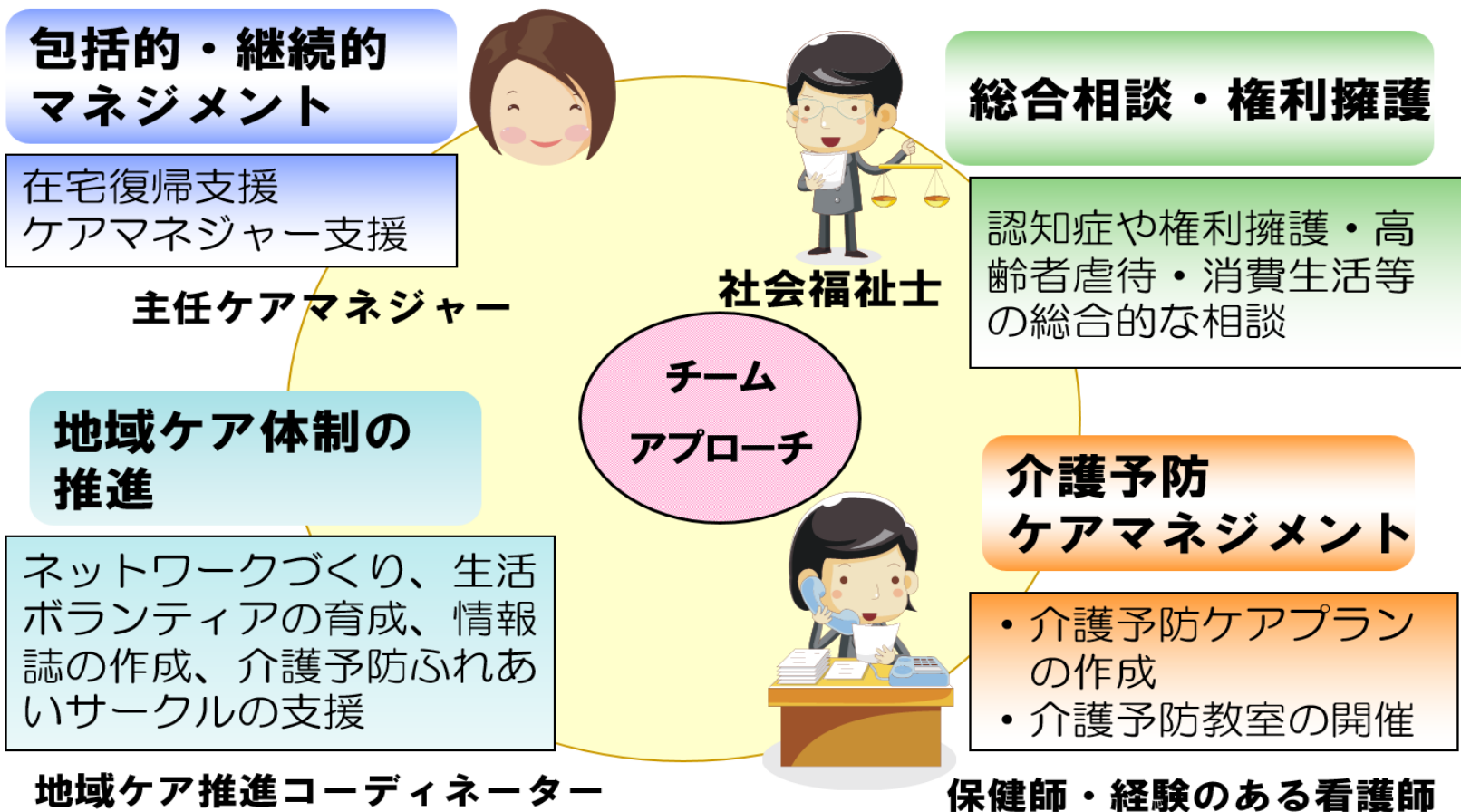
などとの連携

## ② 富山市の高齢者福祉施策

### ■地域包括支援センターの取組みについて

市内32か所(中核市で最多)に地域包括支援センターを設置し、様々な関係機関と連携をとりながら、高齢者の皆さん住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域のネットワークづくりに取り組んでいます

#### ■地域包括支援センターの業務内容と役割



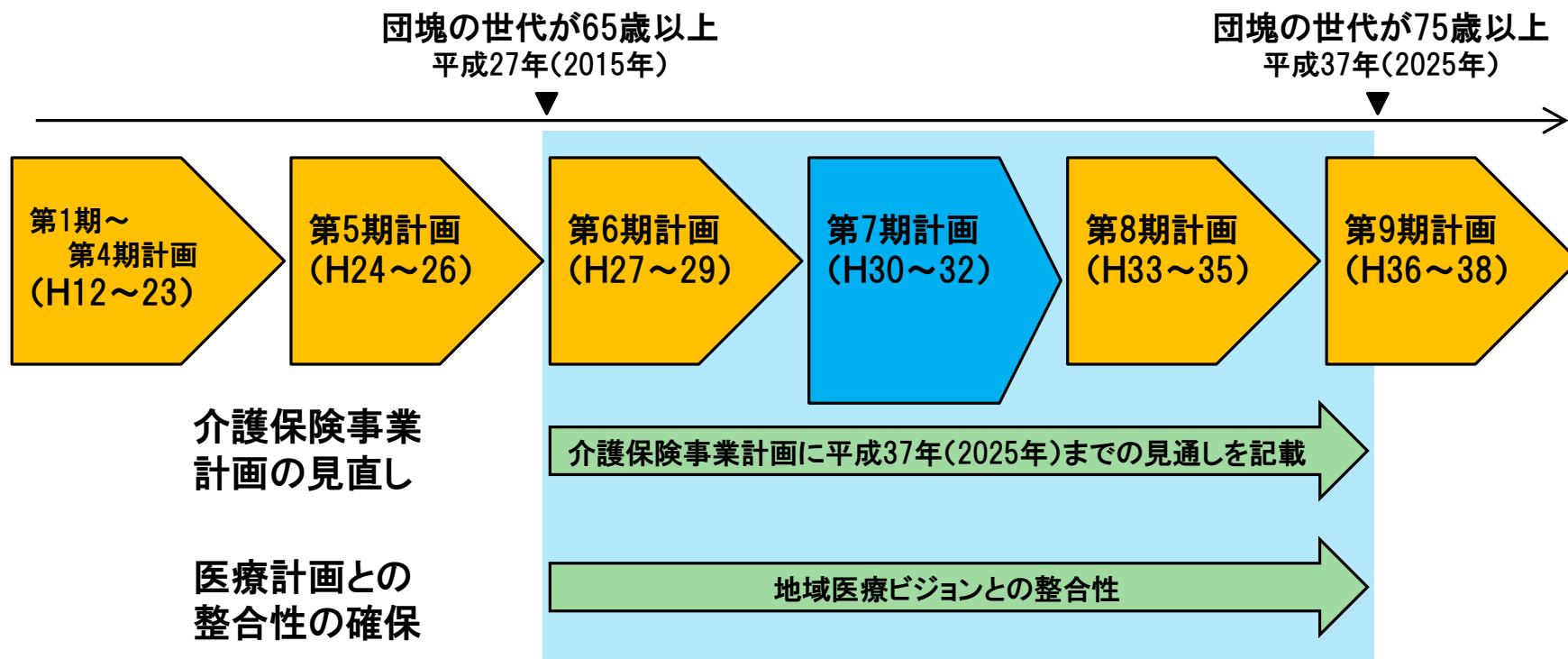


### 3 次期計画の策定に向けて



# ① 高齢者総合福祉プランの計画期間

第7期となる次期計画では、**団塊世代が75歳以上になる平成37年(2025年)を見据え、地域包括ケアシステムの構築の実現に向けた新たな計画を策定します**



平成37年(2025年)を見据えた計画策定が必要

## ② 国の動向について

### 1. 「地域包括ケアシステムを強化するための介護保険法等の一部を改正する法律」【平成29年5月成立】

#### ① 地域包括ケアシステムの深化・推進

- 自立支援・重度化防止に向けた保険者機能の強化等の取組の推進
- 医療・介護の連携の推進等（医療介護連携の推進、介護医療院の創設）
- 地域共生社会の実現に向けた取組の推進

#### ② 介護保険制度の持続可能性の確保

- 2割負担のうち特に所得の高い層の負担割合を3割とする
- 介護納付金への総報酬割の導入

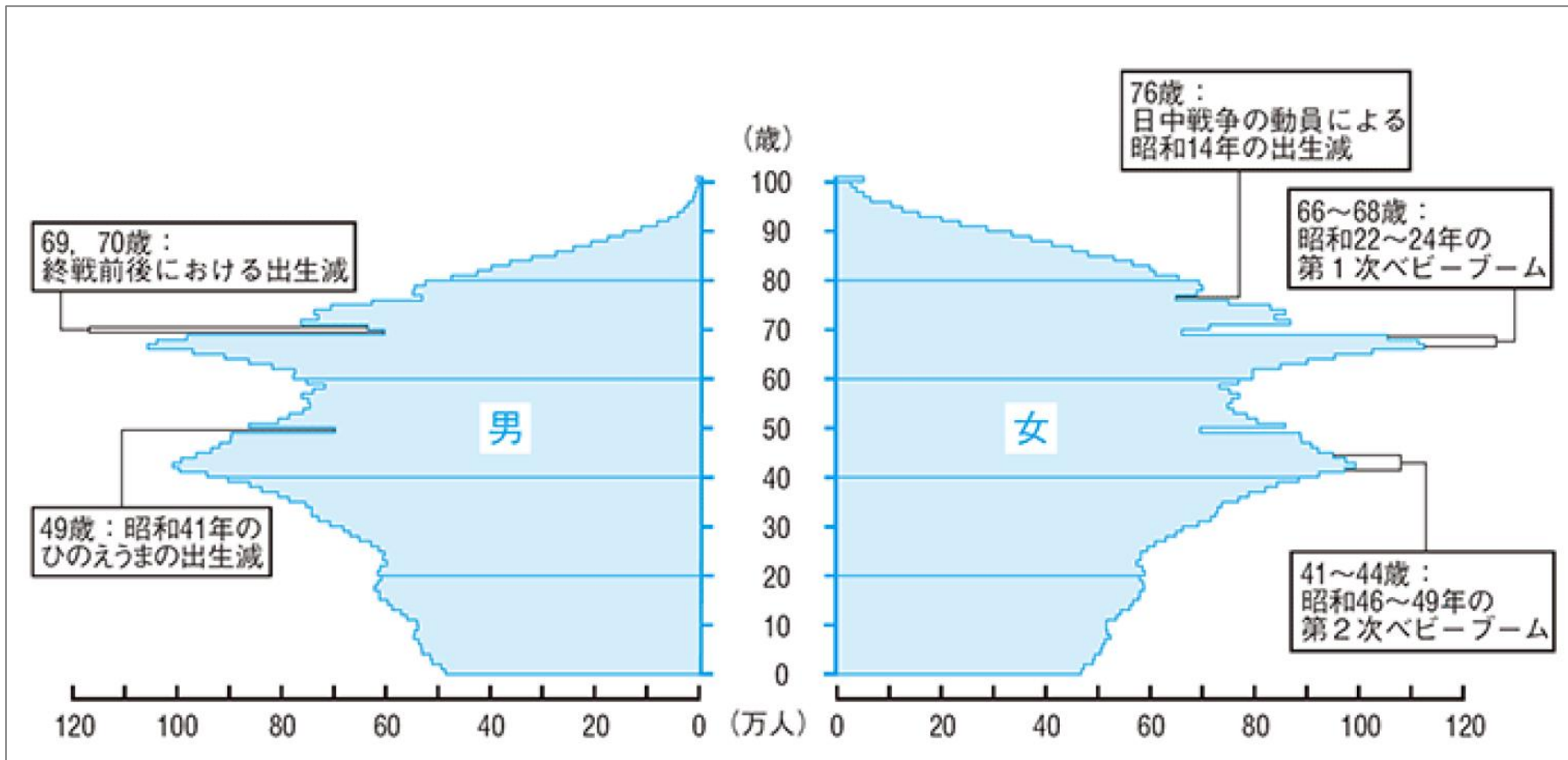
### 2. ニッポン一億総活躍プラン【平成28年6月閣議決定】

#### ① 「介護離職ゼロ」に向けた取組み

- 高齢者の利用ニーズに対応した介護サービスの基盤の確保
- 求められる介護サービスを提供するための多様な人材の確保
- 介護する家族の不安や悩みに答える相談機能の強化・支援体制の充実
- 元気で豊かな老後を送れる健康寿命の延伸に向けた取組み
- 高齢者への多様な就労機会の確保

### ③ 日本における将来人口推計について

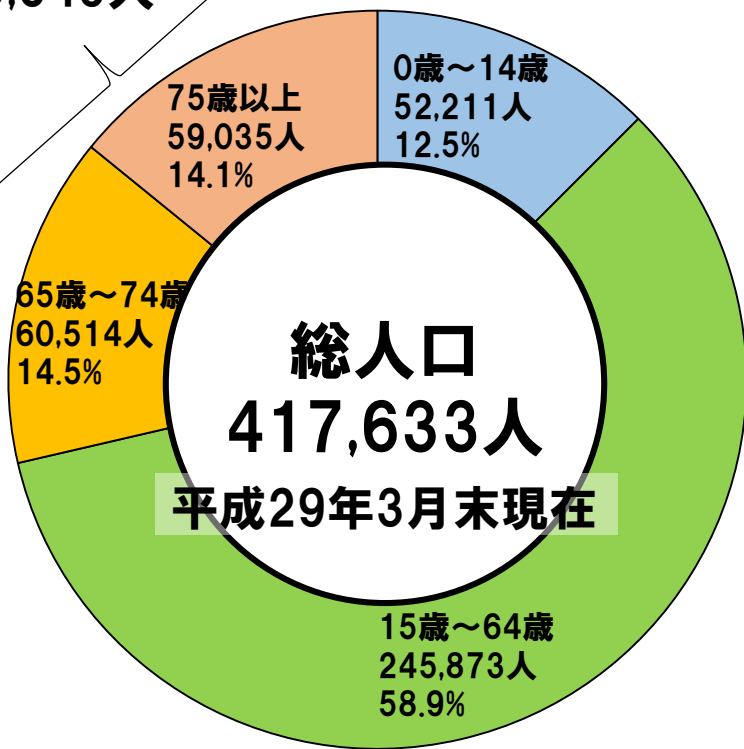
#### ■ 我が国の人口ピラミッド(平成27年10月1日現在)



出典: 総務省統計局ホームページ「日本の統計2017」より

## ④ 富山市の人口と高齢化率等について

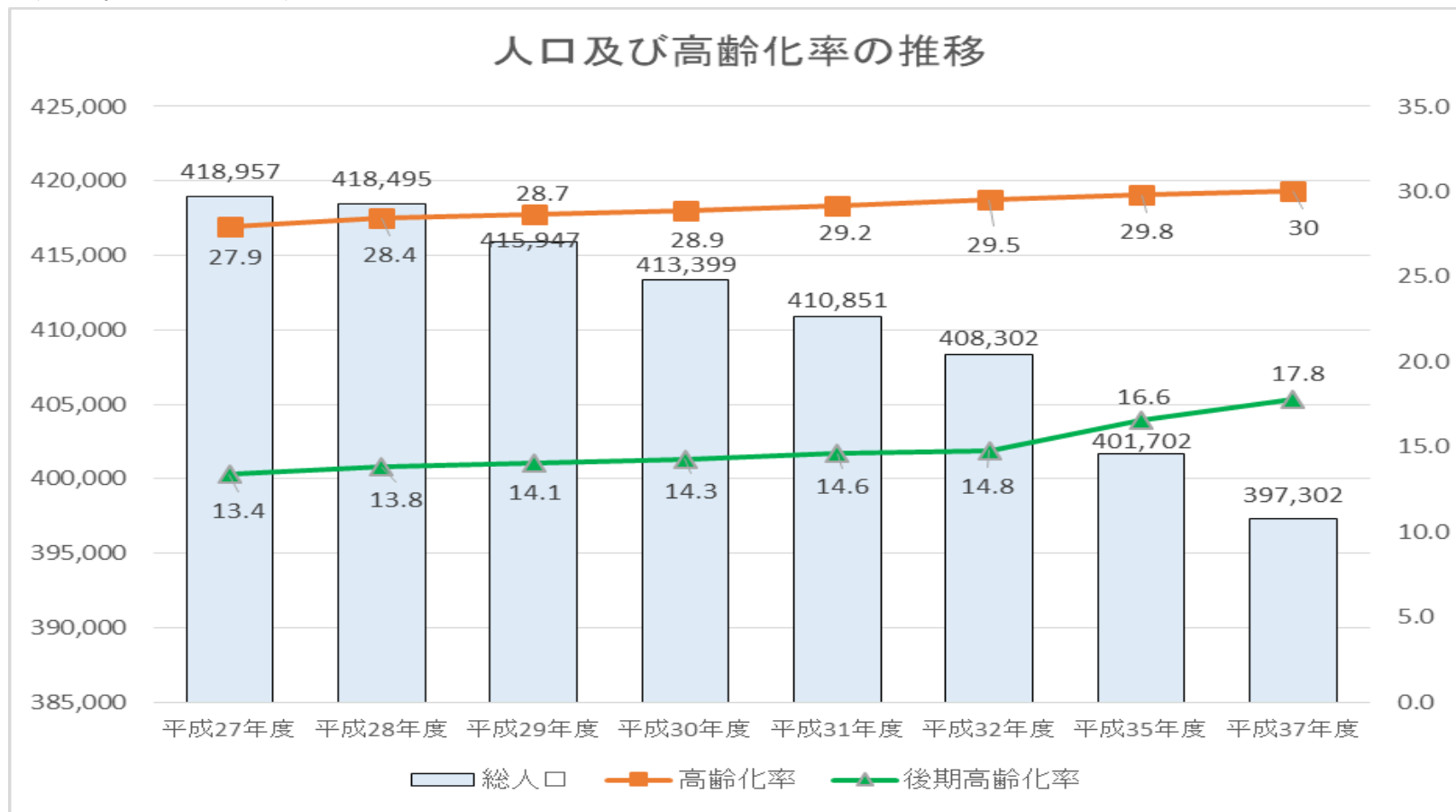
高齢者人口  
119,549人



		H29. 3. 31現在	比率
全人口	A	417,633人	
全世帯数	B	174,463世帯	
高齢者数	C	119,549人	28.6% (C/A)
65歳～74歳	D	60,514人	14.5% (D/A)
75歳～	E	59,035人	14.1% (E/A)
要介護認定者数 (第1号被保険者)	F	22,345人	18.7% (F/C)
認知症高齢者数	G	11,647人	9.7% (G/C)
			52.1% (G/F)

## ⑤ 富山市の将来人口推計について（人口減少と超高齢化）

- 富山市の総人口は、国勢調査の結果では平成22年をピークに減少に転じており、平成32年度には40万8千人まで減少すると見込まれています
- 65歳以上の高齢者人口は平均寿命の延伸等により、平成32年に12万人まで増加する見込みです



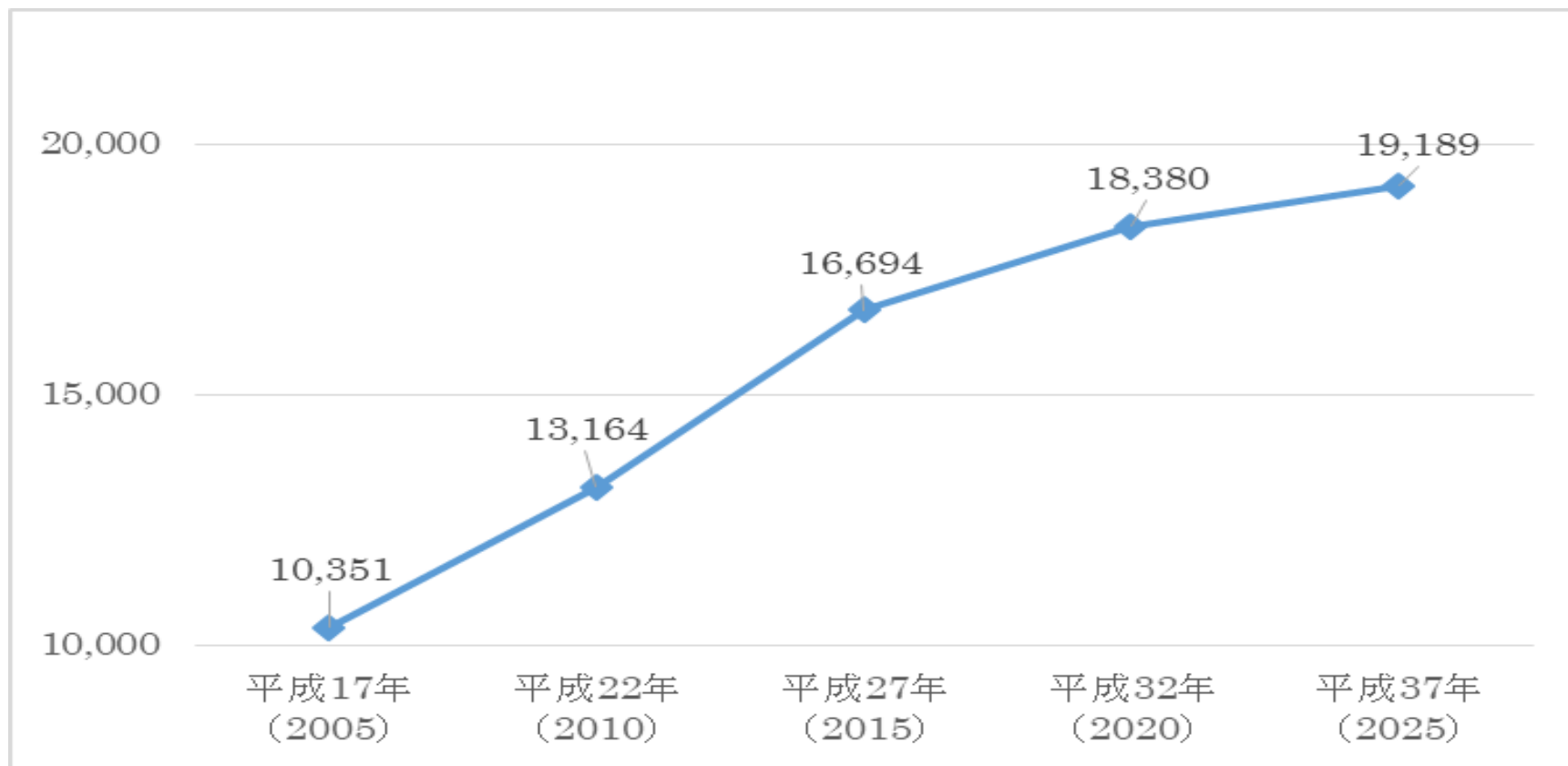
〔推計方法〕

「富山市将来人口推計報告書」（H27年9月）及び実績値（各年10月1日）に基づき推計

## ⑤ 富山市の将来人口推計について（ひとり暮らし高齢者）

核家族化など、家族構成の変化により、ひとり暮らし高齢者（65歳以上）は、平成37年度（2025年）に1万9千人と大幅に増加する見込みです

### ■ひとり暮らし高齢者数の推計



〔推計方法〕

平成27年までは国勢調査による実績値。平成32年以降は、「日本の世帯数の将来推計（都道府県別推計）平成26年4月推計」の「表Ⅱ-9-1 都道府県別 家族累計別高齢者世帯数」に基づき推計

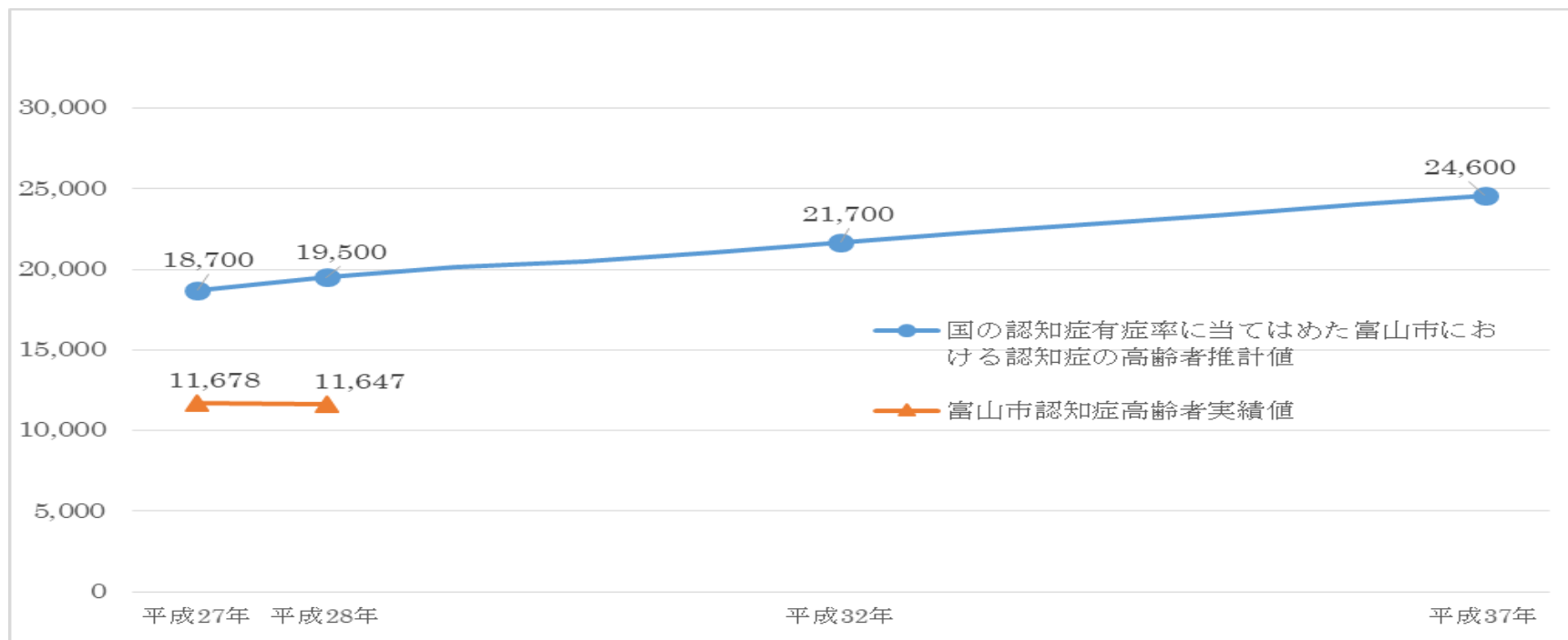


## ⑤ 富山市の将来人口推計について（認知症高齢者）

■国の推計によると、認知症の人の数は平成24年に462万人となり、65歳以上の高齢者の約7人に1人が認知症であると見込まれており、さらに平成37年には730万人まで増加し、5人に1人が認知症になると見込まれています

■国の推計を本市の人口に当てはめると、本市の認知症高齢者数は、平成37年には24,600人になると推計されます

### ■富山市の認知症高齢者将来推計



#### [推計方法]

■国の認知症率に当てはめた富山市における認知症高齢者推計値

「日本における認知症高齢者人口の将来推計に関する研究」による速報値の各年齢の認知症有病率が上昇する場合の将来推計人数 / (率) の有病率を富山市将来人口推計報告書の高齢者（65歳以上）の推計値に当てはめ算出

■富山市認知症高齢者数実績値

認定調査時に認定調査員及び主治医の意見書両方が認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱa以上と判断した者（各年度3月末の集計数）

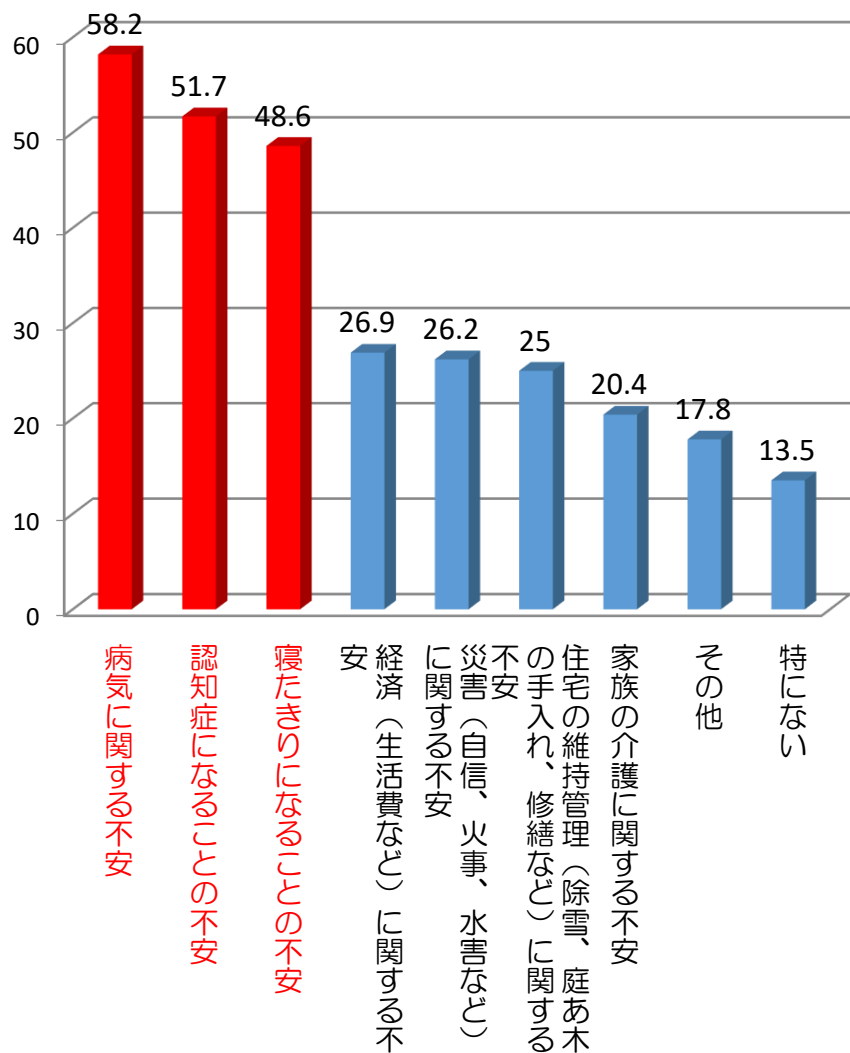
## ⑥ 富山市高齢者保健福祉実態調査の実施について

### 1. 調査の概要

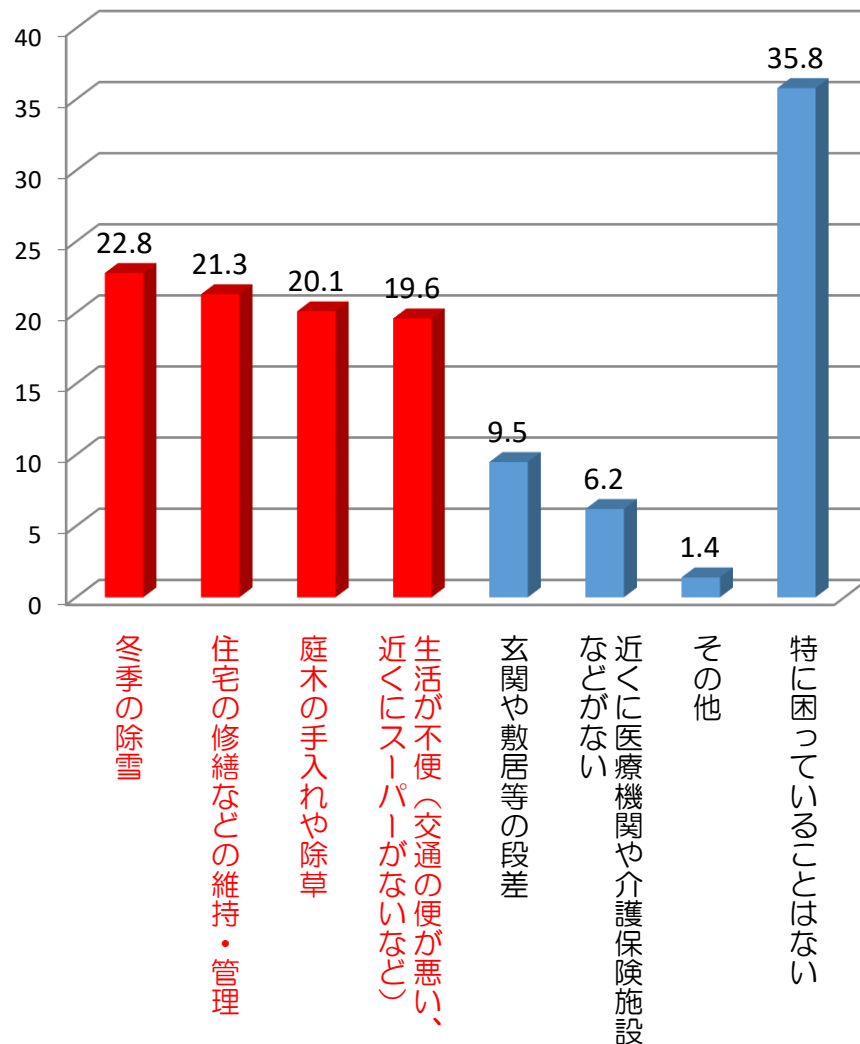
- (1) 調査の内容：高齢者を取り巻く生活環境や保健福祉等に対する意見
- (2) 調査地域：富山市全域
- (3) 調査対象：平成28年12月1日現在、65歳以上の方
- (4) 調査対象者数(標本数)：3,600標本(無作為抽出)200人×18圏域
- (5) 調査方法：郵送による配布と回収
- (6) 調査期間：平成29年2月3日(金)～2月14日(火)
- (7) 有効回答数：2,443標本(67.9%) ※前回調査(H26) 67.6%  
※地域別回答率 旧富山67.3%、旧大沢野・細入68.5%、旧大山68.5%  
旧八尾・山田68.0%、旧婦中69.0%

## ⑥ 調査結果（高齢者生活状況について）

### ■生活の中で不安に思うこと

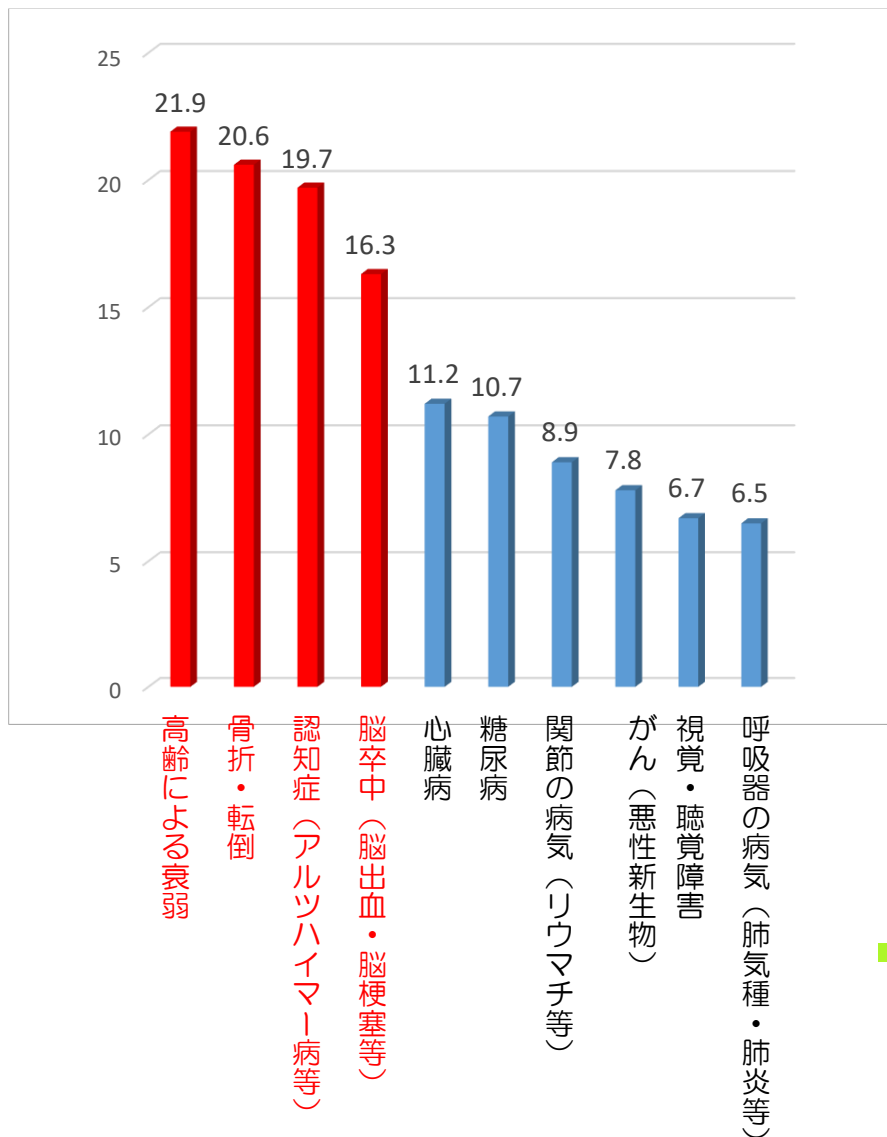


### ■現在の住まいで困っていること

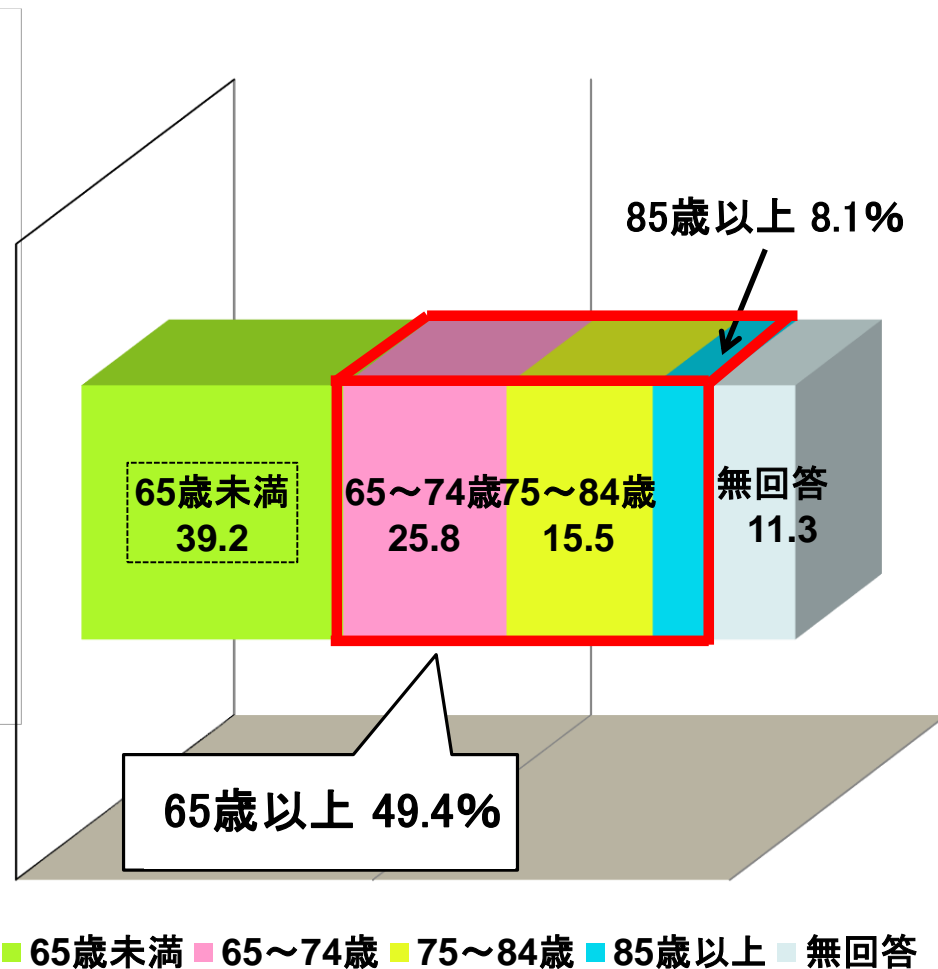


## ⑥ 調査結果（健康づくりや生きがいづくりについて）

■ 介護・介助が必要になった原因

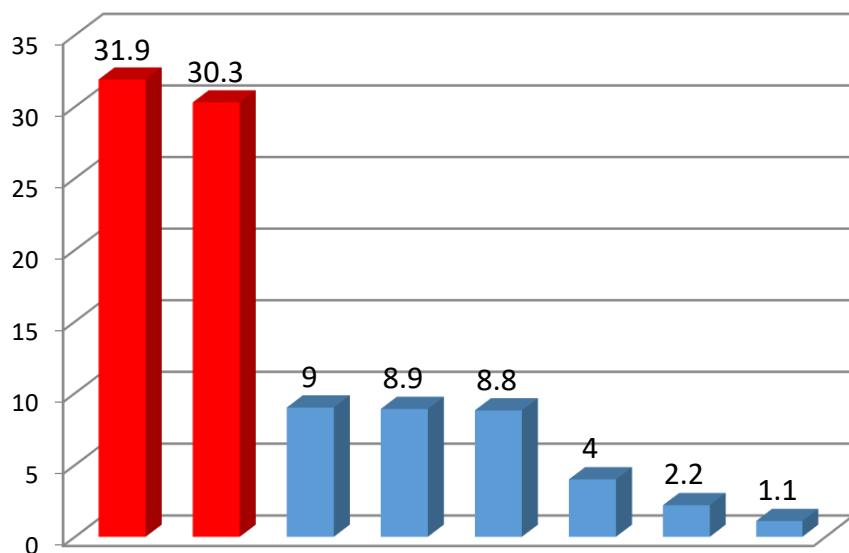


■ 介護・介助をしている人の年齢



## ⑥ 調査結果（介護保険制度の充実について）

■ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯に必要な支援



緊急時の連絡・援助体制

地域ぐるみで行う日常的な訪問や見守り

簡単な家事援助等

地域におけるひとりの暮らし高齢者マップ

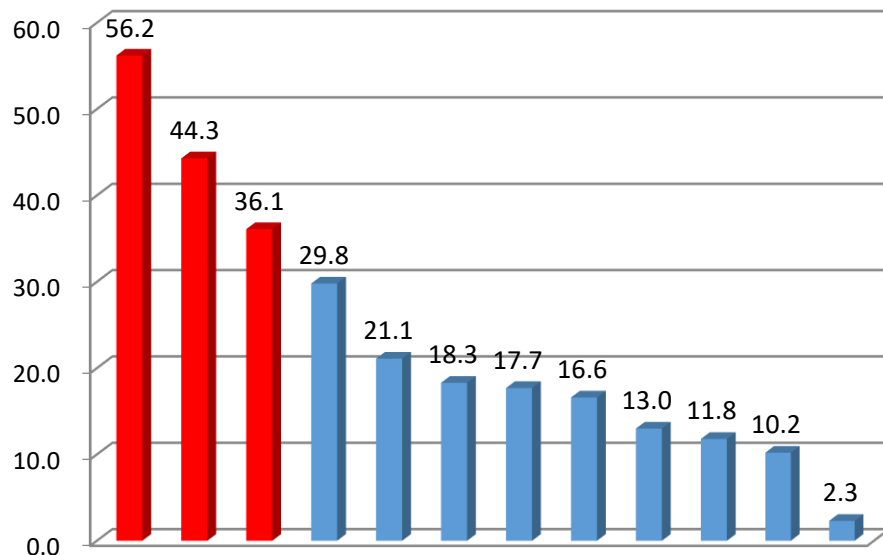
閉じこもりを予防するための誘い出し

地域の助け合いによる外出支援（移動サービス等）

老人クラブによる友愛訪問

その他

■認知症の人が地域で暮らしていくために必要な支援



成年後見制度などの活用促進

医療機関など認知症の人と家族に役立つサービスの地域資源マップ

認知症高齢者徘徊SOS緊急ダイヤル（事前登録制）の登録の推進

認知症の人やその家族を支援するボランティアの育成

認知症を正しく理解するための啓発活動の充実

認知症専門相談窓口の配置

地域の見守り体制の充実（ネットワークの構築、連絡体制整備など）

医療・介護等の早期サポートを利用できる仕組みづくり

認知症の介護サービスの充実（在宅・施設サービス）

家族などの介護負担を軽減するための施策の充実

## ⑨ 高齢者総合福祉プランの策定スケジュール

計画の策定に当たっては、市民の皆様からのご意見を伺う機会を最大限に設けます

	H29 2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H30 1月	2月	3月
策定 委員会							第1回			第2回		第3回	計画の策定及び県への報告、公表 介護保険料改定等の条例改正案議会提出	
策定 懇話会				改正介護保険法成立			第1回			第2回		第3回		
調査等	実態調査	保健福祉 実態調査	在宅介護 実態調査			事業所への アンケート	地域懇談会				パブリック コメント			





## 4 第7期介護保険事業計画の策定に当たって

## 4 第7期介護保険事業計画の策定に当たって

- (1) 富山市の介護保険事業の現状
- (2) 日常生活圏域の状況
- (3) 制度改正について
- (4) 各種調査結果について
- (5) 基盤整備及び介護保険料の状況



## (1) 富山市の介護保険事業の現状

## 介護保険導入の経緯・意義

- 高齢化の進展に伴い、要介護高齢者の増加、介護期間の長期化など、介護ニーズはますます増大。
- 一方、核家族化の進行、介護する家族の高齢化など、要介護高齢者を支えてきた家族をめぐる状況も変化。

平成12(2000)年4月

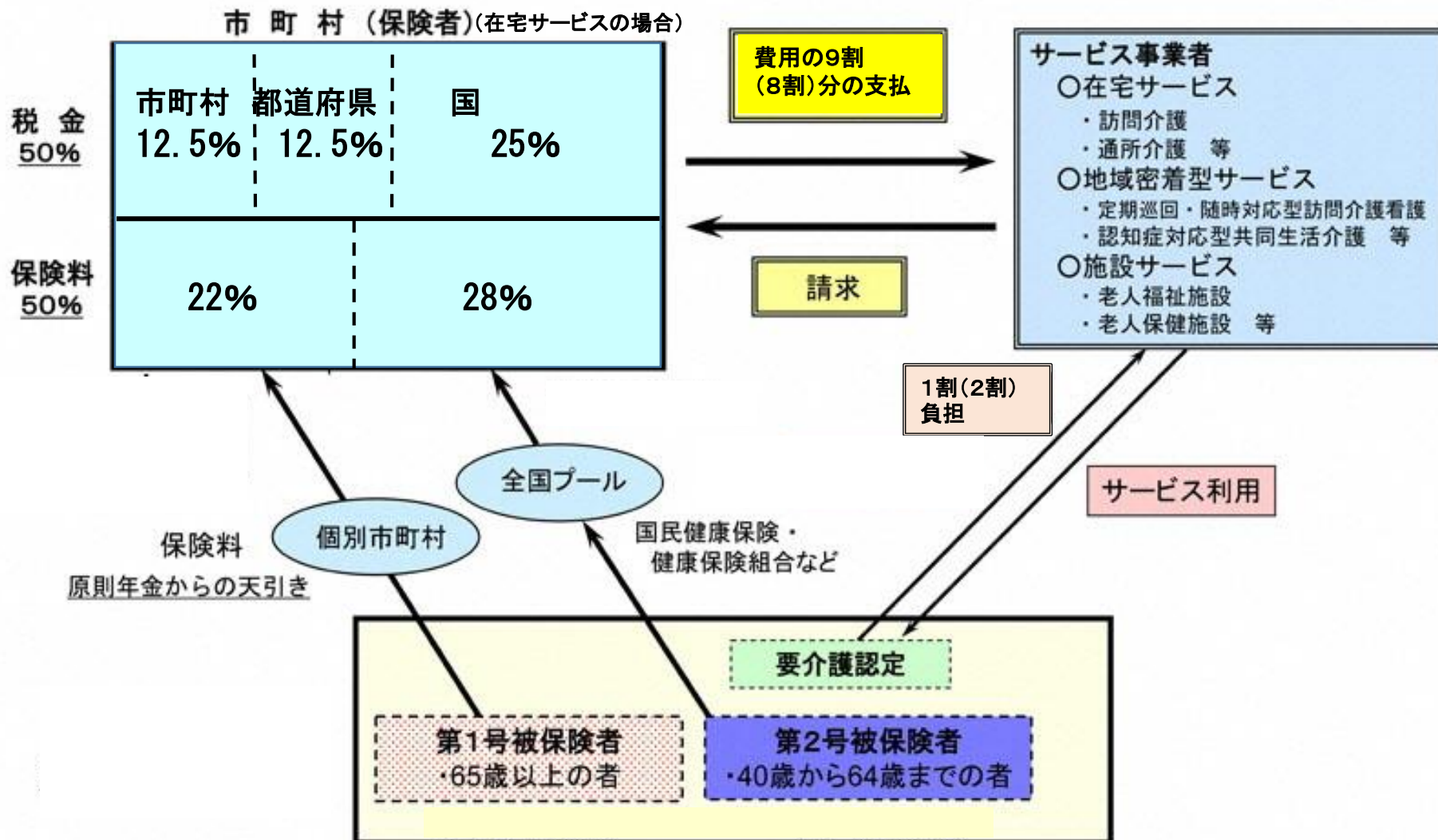


## 高齢者の介護を社会全体で支え合う仕組み(介護保険)を創設

- 自立支援・・・単に介護を要する高齢者の身の回りの世話をするということを超えて、高齢者の自立を支援することを理念とする。
- 利用者本位・・・利用者の選択により、多様な主体から保健医療サービス、福祉サービスを総合的に受けられる制度
- 社会保険方式・・・給付と負担の関係が明確な社会保険方式を採用

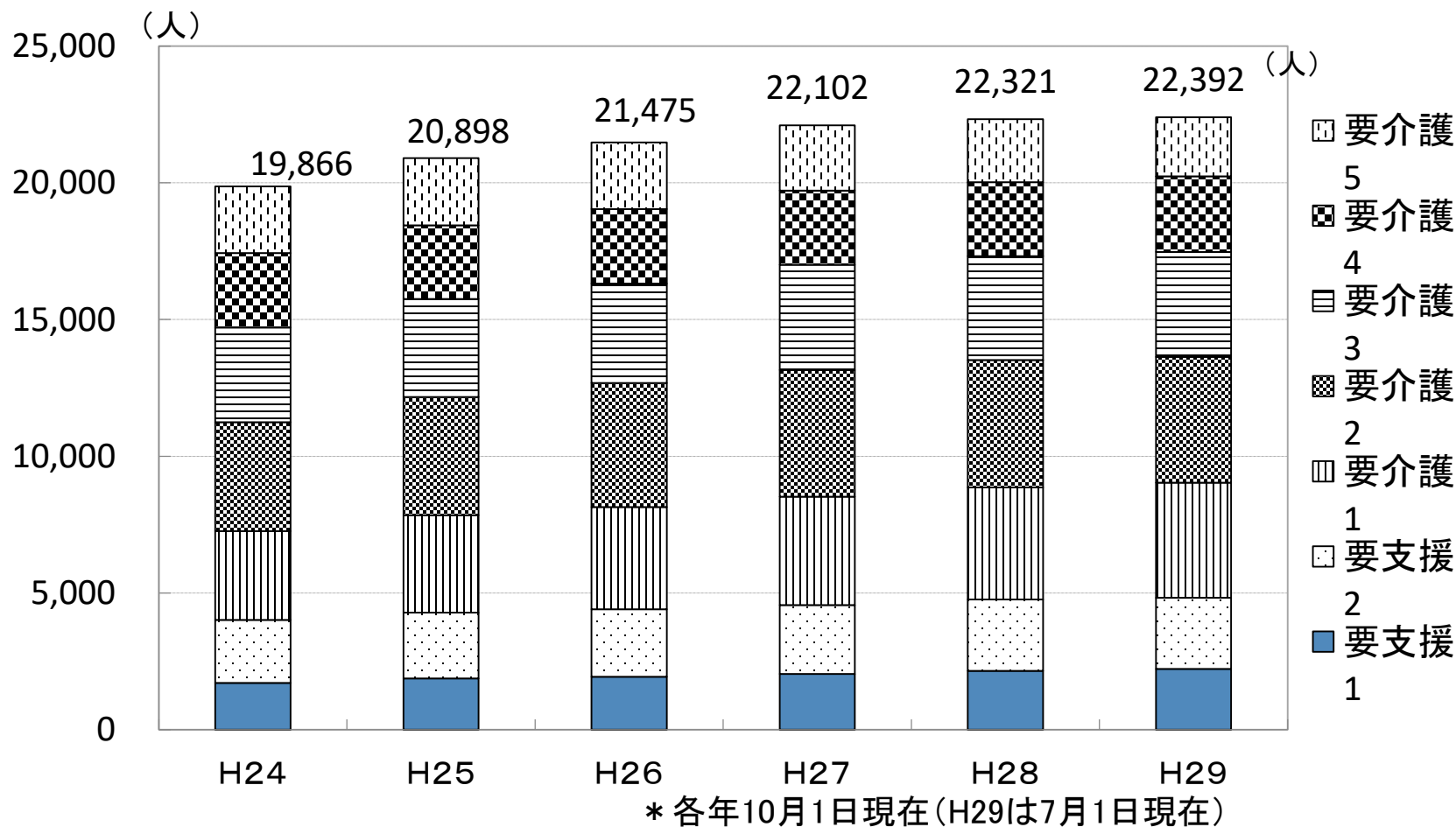
# 介護保険制度の仕組み

## 介護保険制度の仕組み

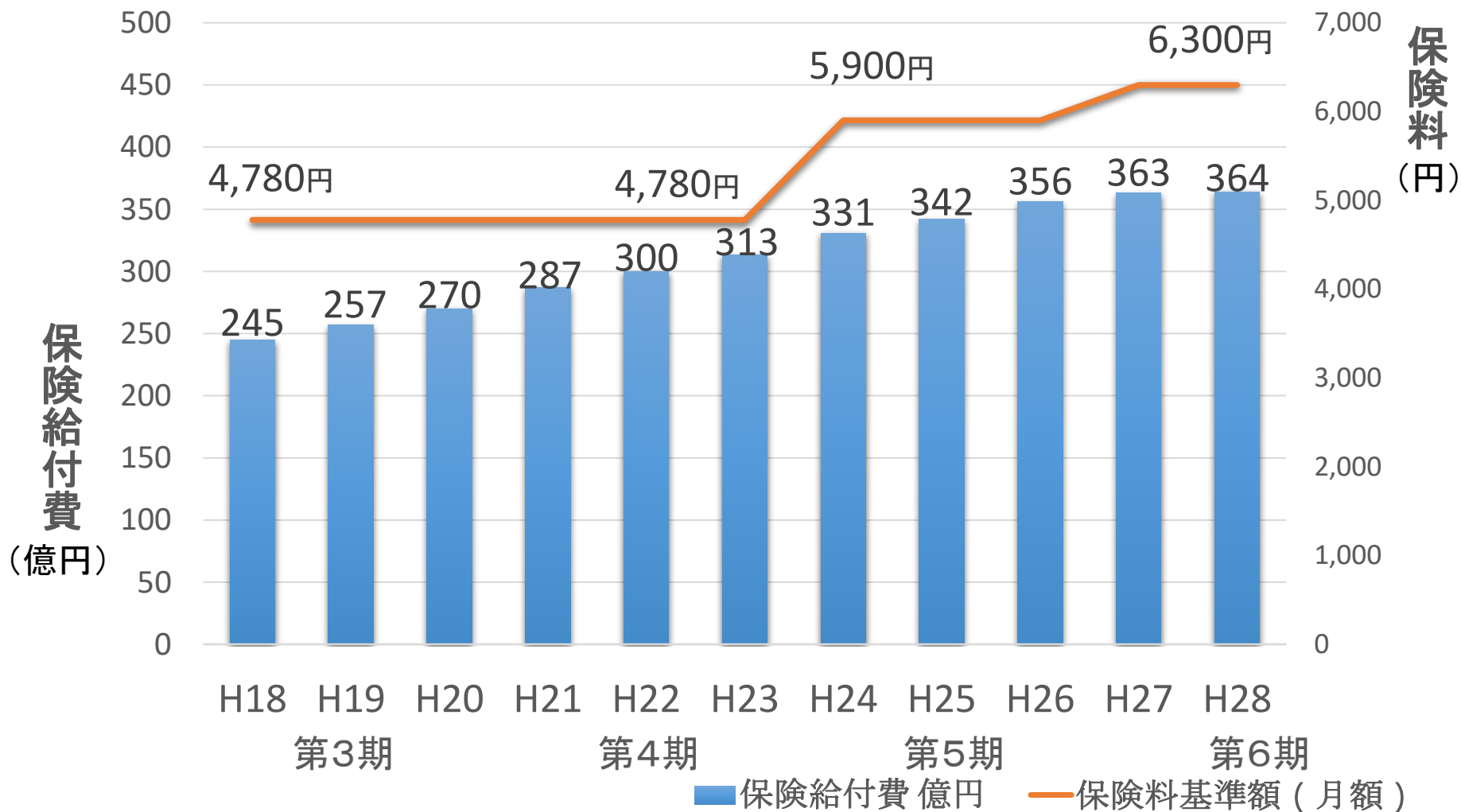


# 富山市の要介護認定者数の推移

◆ 毎年認定者数は増え続けているが、ここ数年は微増



# 保険給付費と保険料の推移



# 本市の介護保険料の水準

## 第6期介護保険料基準額 月額6,300円

	第3期 (H18~H20)	第4期 (H21~H23)	第5期 (H24~H26)	第6期 (H27~H29)
富山市	4,780円	4,780円	5,900円	6,300円
富山県平均 (加重平均)	4,461円	4,574円	5,513円	5,975円
県内最高	魚津市 4,970円	魚津市 4,800円	魚津市 5,980円	富山市 <u>6,300円</u>
全国平均	4,090円	4,160円	4,972円	5,514円

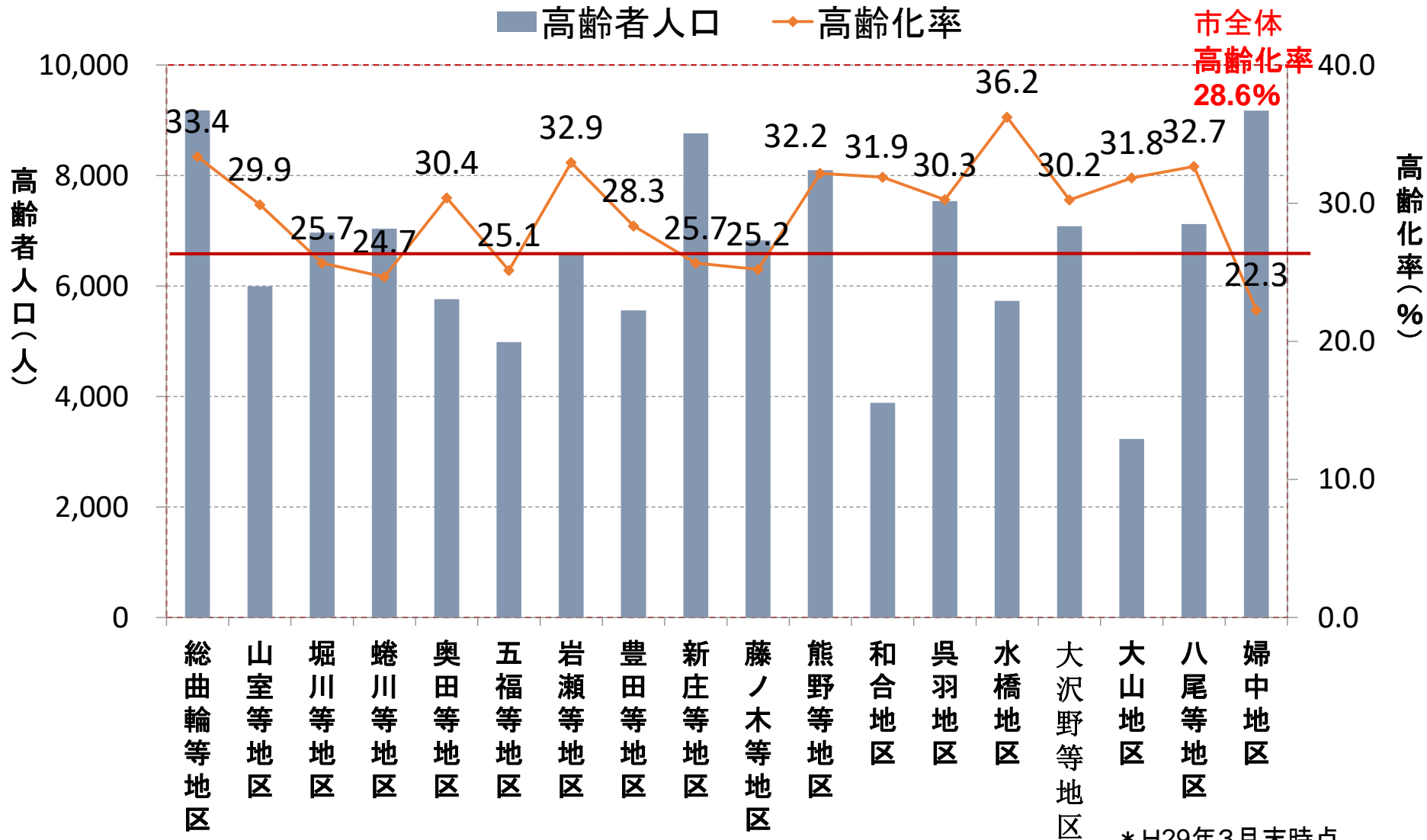




## (2) 日常生活圏域の状況

# 日常生活圏域の高齢化の状況

総曲輪等、岩瀬等、熊野等、水橋、八尾等地区で高齢化率が32%を超えている。



\* H29年3月末時点

# 日常生活圏域の施設整備状況（H29年度末見込）

日常生活圏域		介護保険施設					
		介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型医療施設	
		事業所数	定員	事業所数	定員	事業所数	定員
①	総曲輪等地区	—	—	2	149	—	—
②	山室等地区	—	—	1	100	1	12
③	堀川等地区	1	150	2	192	3	242
④	蜷川等地区	2	133	—	—	—	—
⑤	奥田等地区	1	70	—	—	1	19
⑥	五福等地区	—	—	—	—	—	—
⑦	岩瀬等地区	1	100	—	—	—	—
⑧	豊田等地区	—	—	—	—	1	33
⑨	新庄等地区	—	—	1	100	—	—
⑩	藤ノ木等地区	2	174	1	100	1	170
⑪	熊野等地区	1	80	5	492	3	129
⑫	和合地区	2	160	—	—	—	—
⑬	呉羽地区	3	200	—	—	—	—
⑭	水橋地区	2	150	2	200	—	—
⑮	大沢野等地区	2	98	1	100	—	—
⑯	大山地区	1	80	—	—	1	58
⑰	八尾等地区	3	130	1	150	1	20
⑱	婦中地区	3	160	2	200	2	164
合 計		24	1,685	18	1,783	14	847

### (3) 制度改革について

# 改正介護保険関連法（5月成立）の主な内容について

## I 地域包括ケアシステムの深化・推進

- 住み慣れた地域で暮らし続けられるよう介護、医療、生活支援、介護予防を充実。

### 見直し内容

- ① 自立支援・重度化防止に向けた保険者機能の強化等の取組の推進
- ② 医療・介護連携の推進
- ③ 地域共生社会の実現に向けた取組の推進

## II 介護保険制度の持続可能性の確保

- 給付と負担のバランスを図りつつ、制度の持続可能性を高める。

### 見直し内容

- ④ 一定以上所得のある利用者の自己負担割合の見直し  
(2割負担者の一部 → 3割負担)
- ⑤ 第2号被保険者の保険料(介護納付金)をこれまでの加入者割から報酬割に変更



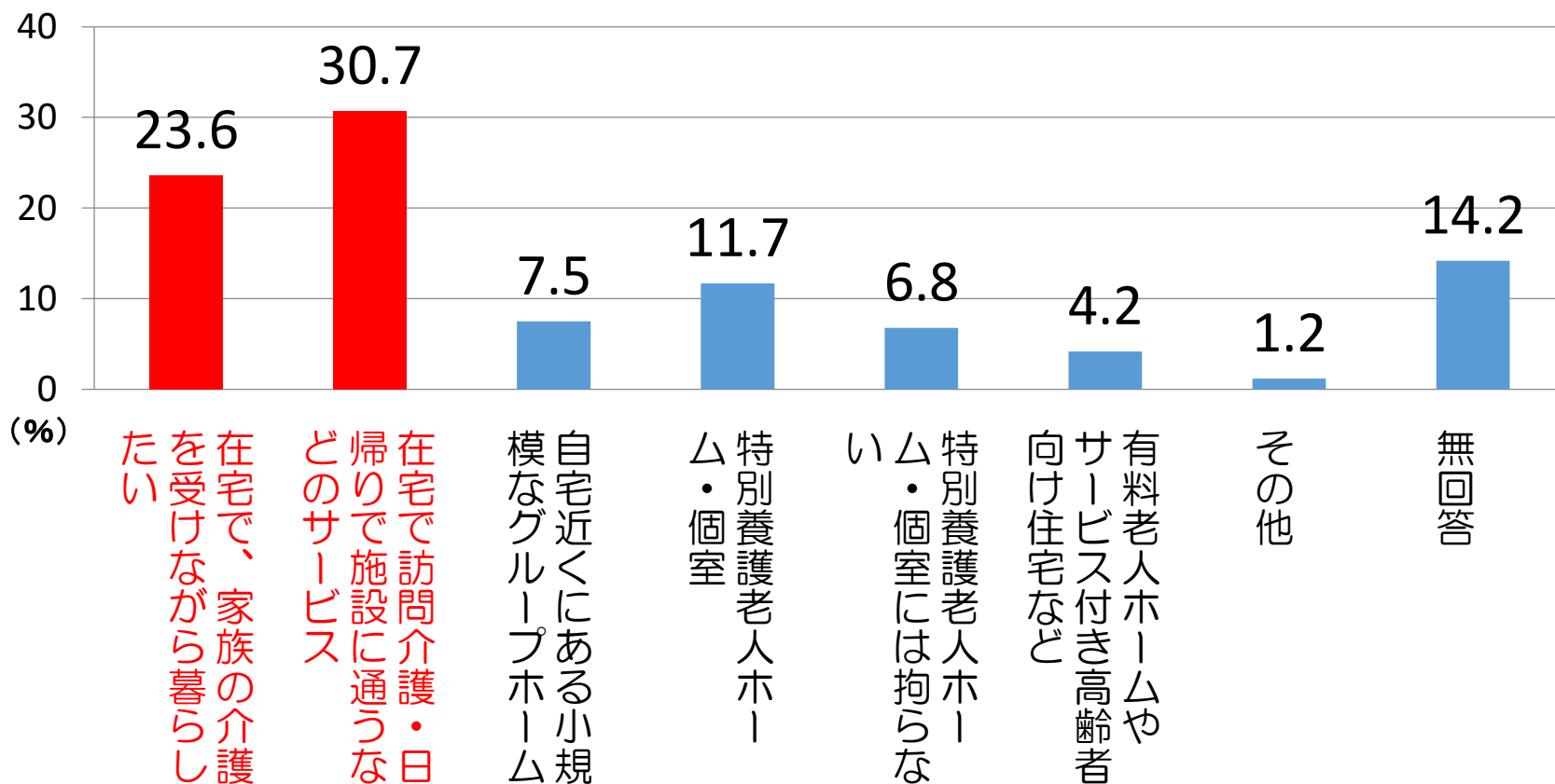
## (4) 各種調査結果について

# 各種調査結果について

## ① 『高齢者保健福祉実態調査』（再掲）

Q: 望ましい介護の生活形態

→ 「在宅で暮らしたい」と回答された方(54.3%)



## ② 『在宅介護実態調査』

### 1. 調査の概要

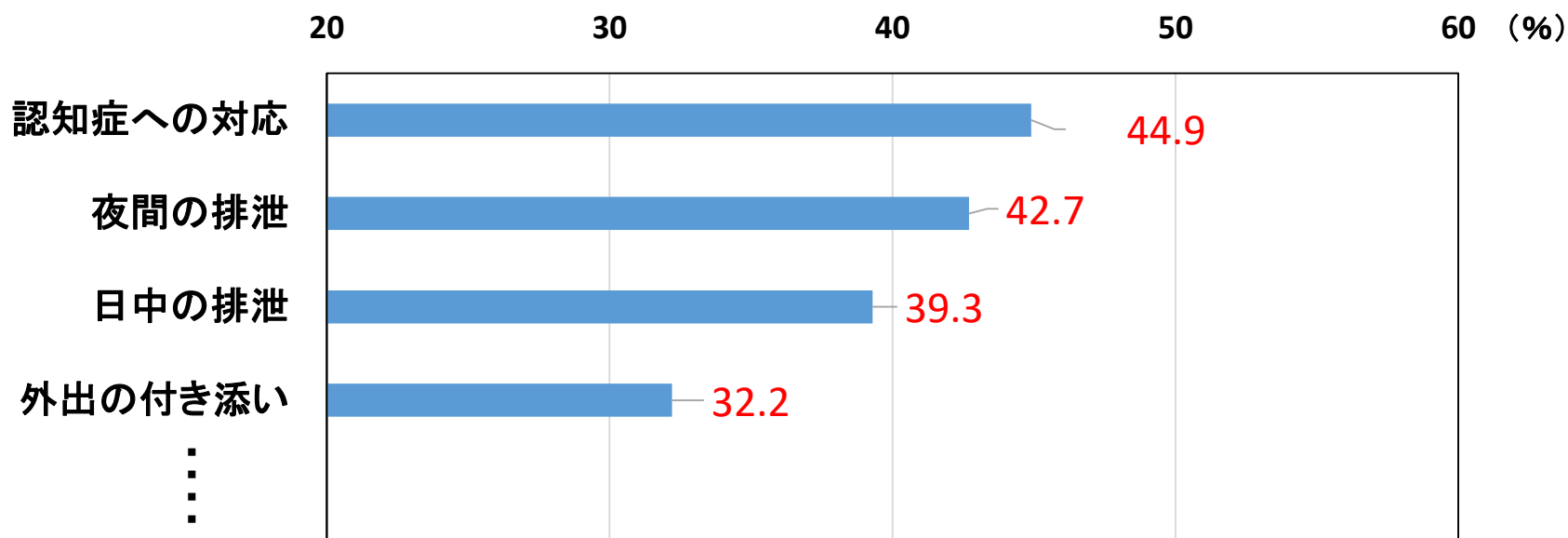
- (1) 調査の目的 : 高齢者等の在宅生活の継続と介護者の就労継続に効果的なサービスを把握すること。
- (2) 調査対象 : 在宅生活の要支援・要介護者のうち、更新申請等に伴う認定調査を受ける方とその介護者
- (3) 対象者数 : 1, 185人
- (4) 調査方法 : 認定調査員による聞き取りにより実施
- (5) 調査期間 : 平成29年3月1日～31日の1か月間
- (6) 有効回答数 : 491人(41.4%)



## ② 『在宅介護実態調査』

### 2. 調査結果に基づく分析と課題

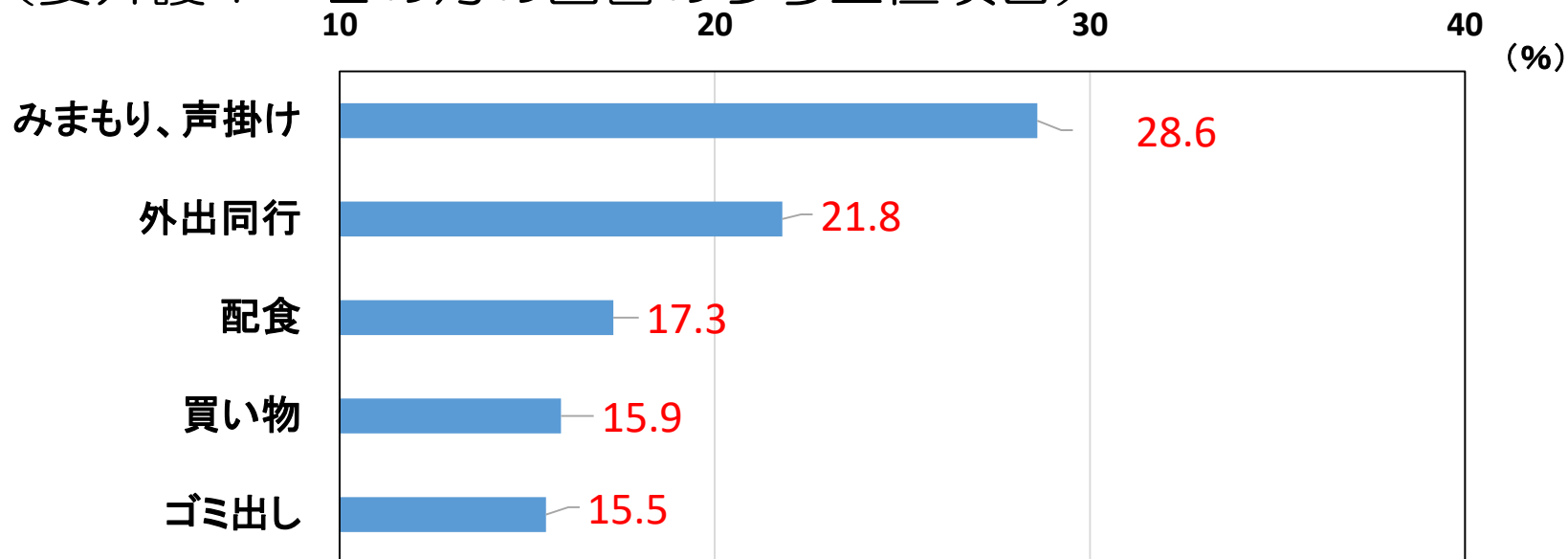
【要介護度別・介護者が不安を感じる介護】（上位項目）



→ 在宅限界点を向上させるためには、「認知症状への対応」「排泄」、「外出支援」に係る不安をいかに軽減していくかに焦点を当てる必要がある。

## ② 『在宅介護実態調査』

【要介護度別・在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス】  
(要介護1・2の方の回答のうち上位項目)



→ 今後、重度化する可能性があると考えられる「要介護1・2」の方を含めて、中重度の方を対象とした地域資源（各種の支援・サービス）を把握し、相談に応じていくことが重要である。

### ③ 『介護保険サービス事業者アンケート』 (H29年度)

#### (1) 市内で過剰又は不足していると感じる介護保険サービス (地域包括支援センター、居宅介護事業所の回答)

##### ○「過剰」との回答が多かったサービス

「通所介護」……………市内202事業所

##### ○「不足」との回答が多かったサービス

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」

……………市内4事業所

「夜間対応型訪問介護」……………市内3事業所

「看護小規模多機能型居宅介護」……市内3事業所

### ③ 『介護保険サービス事業者アンケート』 (H29年度)

#### (2) 介護保険制度の運営、第7期介護保険事業計画に関して (自由記載項目)

- 介護人材確保の対策をしてほしい。
- 人材確保のため、介護事業のイメージアップを図ってほしい。
- 24時間365日在宅で介護できる体制を確保してほしい。
- 地域間で公平に介護サービスを提供できる体制を確保してほしい。
- 現場が疲弊するので、事業所開設は、過当競争の生じないよう対策をしてほしい。

## (5) 基盤整備及び介護保険料の状況

# 介護サービスの基盤整備状況（参考）

## 介護3施設等の整備状況（中核市比較）

H27.10.1現在(人口10万人当たり)

	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	介護療養型 医療施設	地域密着型 介護老人 福祉施設	施設合計
1位	横須賀市 (442床)	富山市 (426床)	高知市 (336床)	下関市 (135床)	富山市 (1,122床)
2位	金沢市 (409床)	秋田市 (412床)	富山市 (229床)	長野市 (121床)	長野市 (911床)
3位	八王子市 (405床)	青森市 (374床)	八王子市 (139床)	金沢市 (95床)	金沢市 (887床)
4位	富山市 (400床)	いわき市 (358床)	下関市 (130床)	久留米市 (93床)	下関市 (885床)
5位	前橋市 (397床)	岐阜市 (346床)	旭川市 (117床)	福山市 (86床)	函館市 (829床)
				11位富山市 (67床)	
中核市 平均	308床	234床	53床	41床	635床

【出典：平成27年介護サービス施設・事業所調査】

# 介護サービスの基盤整備状況（参考）

## 地域密着型サービス等の整備状況（対計画値）

地域密着型サービス等	第5期	第6期		
	第5期末 (H27.3)①	計画数 ②	選定数 ③	第6期末 (H30.3見込) (①+③)
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	3か所	2か所	2か所	5か所
夜間対応型訪問介護	3か所	<u>2か所</u>	<u>0か所</u>	<u>3か所</u>
小規模多機能型居宅介護	26か所	<u>6か所</u>	<u>3か所</u>	<u>29か所</u>
認知症対応型共同生活介護	40か所	4か所	4か所	44か所
地域密着型介護老人福祉施設	12か所	6か所	6か所	18か所
看護小規模多機能型居宅介護	1か所	3か所	3か所	4か所
特定施設入居者生活介護	56床	60床程度	90床	146床

※第6期の整備事業者の公募・選定は、計画初年度の平成27年度に行った

## 第7期介護保険料をとりまく状況

### 1. 保険料の増(上昇↑)要因

- ① サービス充実・利用者増に伴う給付費の増
- ② 第1号被保険者負担割合の増: 22%→23% など

### 2. 保険料の減(抑制↓)要因

- ① 介護給付費準備基金の活用: 約18億7,000万円 など

### 3. 制度改正の影響

- ① 介護報酬の改定(国において検討中)
- ② 一定以上所得者の利用者負担の見直し(2割負担者の一部が3割負担となる)